

☎健康増進課(中央保健センター) ☎⑦2112

各庁舎地域振興課 表郷 ☎③2114 大信 ☎④2114 東 ☎③2116

■県民健康調査「基本調査問診票」書き方相談コーナー

県と県立医科大学では、震災後4か月間の外部被ばく線量を推計する基本調査を行っています。

書き方が分からない、用紙をなくした等で、問診票を提出していない方のために、書き方相談コーナーを設置します。

簡易版の問診票は、約20分程度で記入できます。

将来の健康管理のため、ぜひ提出してください。

●日時 6月2日(月)～7月31日(木) / 午前9時～午後4時30分 ※平日のみ

●会場 本庁舎1階ロビー

☎福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター
☎024-549-5130

■平成25年度外部被ばく線量測定結果

市が中学生以下の子どもを対象に配布しているガラスバッジ(放射線個人積算線量計)の平成25年度測定結果をお知らせします。

●測定期間(6か月間)

1回目 平成25年7月16日～10月15日

2回目 平成25年10月16日～平成26年1月15日

●測定結果

▷線量別分布割合

線量 (mSv)	1回目 (人、%)	2回目 (人、%)
X (エックス)	2,364(28.26)	2,977(34.85)
0.1	5,509(65.84)	5,264(61.62)
0.2	451(5.39)	277(3.24)
0.3	36(0.43)	22(0.26)
0.4	6(0.07)	3(0.04)
0.5以上	1(0.01)	0(0)
全体	8,367	8,543

※X(エックス)は検出限界未満

▷年間平均値の推移

年度	23	24	25
個人線量 (mSv)	0.64	0.36	0.30

※6か月間の累計線量の平均値から年間線量を推計

Interview

徳島大学「ふくしま、とくしま、共に歩もう」白河支援プロジェクト・放射線防護担当 佐瀬卓也氏

測定により安全、安心を確保

ガラスバッジ測定の結果、年間推計線量は徐々に下がっていて、異常な高線量を記録した事例もなく、外部被ばくの健康影響を懸念せずに暮らしている状況に戻ってきています。

ガラスバッジ測定の意義は、①日々の生活環境に異常な高線量場所(ホットスポット)が無いことの確認、②子どもたちに異常な被ばくが無かったことを将来に向けて証明することにあります。測定によって安全、安心を確保し、お子さんやご家族の方と普段通りの健やかな生活を送っていただけたらと思います。



■6月の健康相談会等のお知らせ

市では、成人の方を対象に「健康相談」を行っています。お気軽にご相談ください。

なお、健康手帳をお持ちの方は、持参してください。

月日	開始時間	白河地域会場
9日(月)	13:30～	中央保健センター

月日	開始時間	大信地域会場
18日(水)	9:30～	大信保健センター

月日	開始時間	東地域会場
11日(水)	9:30～	東保健センター
18日(水)	10:00～	刈敷坂公民館

※急病患者のための制度です。 ▶診察時間 午前9時～午後5時

小児科	病・医院名	住所	電話番号
1日(日)	岡崎小児科内科医院	結城	②97811
8日(日)	みうら小児クリニック	白坂	②81001
15日(日)	樋口小児クリニック	矢吹町大久保	④2040
22日(日)	関医院	横町	③3003
29日(日)	わたなべ子どもクリニック	老久保	①2166

内科・外科	病・医院名	住所	電話番号
1日(日)	すずき内科クリニック	森の内	②4114
8日(日)	らくらく医院	大信町屋	⑤5333
15日(日)	渡部医院	矢吹町文京町	④4111
22日(日)	わたなべ内科医院	新白河	②1531
29日(日)	いがらし内科クリニック	老久保	①9111